

1日のスケジュール

5:30～ 集合、朝食配布

6:10 寮出発

10:40～15:10 NY 散策

20:30 帰寮、夕食、帰国準備

ボストン研修10日目です。

本日はニューヨークへの日帰り研修です。デルタ航空の欠航によりオーランドにはいくことが出来なかったため、急遽、本研修の最終日にニューヨークへの日帰り研修を実施しました。

早朝5:30に集合し、軽食を配りバスに乗り込みました。

ボストン・ニューヨーク間は距離にすると約350キロ、通常でも4時間程度掛かります。本日は朝の渋滞もありましたが、約4時間40分掛かり、11時前にニューヨークに到着しました。

まず初めに、クリスマスツリーで有名なロックフェラーセンターでバスを止め、ツアーガイドさんと合流し、マンハッタンの見学を開始しました。帰りの時間も考慮すると、ニューヨークでの滞在は最大でも4時間程度となるので、ガイドさんの解説を聞きながら車窓からニューヨークの街並みを見学し、主要なスポットでバスを止め下車見学という方法をとりました。

今回、下車観光ができたのは

- ・タイムズスクエアとブロードウェイ：大晦日のカウントダウンが有名な、ニューヨークの代表的な景色
- ・911メモリアル：2001年のテロ事件で飛行機が衝突した世界貿易センタービル跡地のメモリアル公園
- ・自由の女神像：時間の都合上、フェリーで間近までは行くことが出来ませんでした。ニューヨークの象徴ともいえる自由の女神像を対岸から見学
- ・国連：世界平和と外交の舞台となる国連本部ビル。午前中はあいにくの天気でしたが、午後には雨も上がったため、加盟国193か国の国旗も掲揚されていました。

昼食は、マンハッタン島南部のブルックフィールドプレイスのフードコートで各自摂りました。ちょうどランチタイムとも重なり、フードコートは混雑していましたが、マンハッタンで慌ただしく働くニューヨーカーの休憩時間を垣間見ることが出来ました。

そして、マンハッタンでの最後の見学場所として、グランドセントラル駅を訪問しました。世界最大のプラットフォーム数を持つこの駅舎は、1913年に完成したボザール様式の重厚な造りで、天井の星座画や様々な彫刻など美術館のような美しい建物となっています。

午後3時過ぎ、約4時間という短時間ではありましたが、アメリカ最大の都市、世界経済の中心地である、ニューヨーク・マンハッタンでの見学研修を終了し、一路、ボストンへ向かって出発しました。「もっと長く滞在したい」「美術館や博物館を見学したい」といった声も聞かれましたが、その思いは、大学生や社会人になったときに、再度この地を訪問することで叶えて欲しいと思います。

ボストンのタフツ大学に到着したのは21時となり、寮で夕食を摂った後、明日早朝の出発に向けて、皆さんは早めに部屋に入り、帰国準備、そして就寝となりました。

本日をもちまして、米国研修の現地でのプログラムはすべて終了となります。明朝、2時30分にタフツ大学を出発し、帰国の途に就きます。予定では、羽田空港到着は7月25日14時20分、高崎高校到着・解散は19時ごろの予定です。

